

安心のまち、人がつながるまち、明日に誇れるまち



区将来ビジョンとは

区長が区内の基礎自治行政を総合的に推進していく上で、地域としての区のめざすべき将来像、その実現に向けた施策展開の方向性などをとりまとめ、区民の皆さんに明らかにするものです。

めざすべき将来像

「安心のまち、人がつながるまち、明日に誇れるまち」の実現

計画期間

概ね5年とし、2021年度から2025年度末までの、施策展開の方向性などを示しています。



区将来ビジョン

2021 - 2025

区運営方針

2021

2022

2023

2024

2025

めざすべき将来像（各取組）

安全・安心のまちづくり



防災のまちづくり

全区民が災害の備えをし、避難行動できる状態。

防犯のまちづくり

全区民が防犯を意識し、街頭における犯罪を抑止する環境が整っている状態。

安全で美しいまちづくり

ごみのポイ捨てや放置自転車減少し、喫煙マナーが守られるなど、環境に優しく、誰もが安全に通行ができる状態。

明日に誇れるまちづくり



魅力あるまちづくり

まちの魅力が高まり、区民が誇りを持ち、住み続けたいと思うとともに、多くの人々が訪れたい、住みたいと思う状態。

未来の都島を担う人材育成

経済状況や家庭環境に左右されることなく、すべての子どもの可能性が最大限活かされる状態。

人と人がつながり、助け合うまちづくり



コミュニティ豊かなまちづくり

これまで培われてきた人と人との「つながり」や「きずな」を礎にしなが、若い世代やマンション住民など、より幅広く人と人がつながり、身近な地域の中で生活課題の解決に取り組むなど、地域コミュニティが活性している状態。

いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり

地域に福祉の身近な相談窓口があり、地域住民がお互いに見守り活動を行うことにより、安心して生活できる状態。また、区民がいきいきと健康で生活することができる状態。

安心して子育てできるまちづくり

母乳・授乳や育児について相談しやすい環境が整い、育児不安が解消され、いきいきと健康に暮らせる状態。また、子育て世代の保護者が、身近なところから支援を受け、子育てを楽しみと感じることができる状態。

区役所力の強化



区民の声が区政に反映される仕組みづくり

多様な区民の意見やニーズを適切にとらえ、それらを踏まえた説明責任が果たされるよう、区政に関する情報が区民全体に着実に届けられている状態。施策や事務事業の企画・計画の段階から評価の段階に至る全てのプロセスにおいて、区民の参画を得ながら、区の特性や地域実情に即した区政が運営される、区民主体の自治が実現している状態。また、区役所が、区民に身近な総合行政の拠点として、信頼されている状態。

区民が満足・納得できる区役所運営

区役所が、区民をはじめ来庁者にとって快適で満足できる場所となるとともに、区役所業務の運営について、区民の視点から納得していただける状態。

